



県ホームページ



県感染症情報
Twitter

新型コロナウイルス感染症対策 屋外・屋内でのマスク着用について

新型コロナウイルス感染症の基本的な感染対策として、マスクの着用は極めて重要です。しかし、夏場は熱中症のリスクが高くなるため、過剰なマスク着用は控え、以下の事例を参考に、マスクが必要ない場面では、マスクを外すなどの対策をお願いします。

距離が取れている目安



マスク着用の考え方

問い合わせ先 県庁感染症・がん疾病対策課 ☎027-226-3407

	屋外	屋内
距離が取れる	<p>マスク 必要なし</p> <p>散歩やランニングなど</p>	<p>マスク 必要なし</p> <p>読書や芸術鑑賞など</p>
距離が取れない	<p>マスク 必要なし</p> <p>徒歩での通勤・通学など、人とすれ違う場面</p>	<p>マスク 着用推奨</p> <p>通勤電車や人混みの中など</p>
会話をする	<p>マスク 必要なし</p> <p>ゲートボールや鬼ごっこなど、密にならない外遊び</p> <p>目安2メートル以上</p>	<p>マスク 着用推奨</p> <p>近い距離での会話</p>
会話をする	<p>マスク 着用推奨</p> <p>会食など</p> <p>※十分な換気など、感染対策をしている場合は外すことも可</p>	<p>マスク 着用推奨</p> <p>近い距離での会話</p>

夏季注意 子どものマスク着用

熱中症により子どもが救急搬送される事案が増えています。特に熱中症のリスクが高い、**体育の授業**や**運動部活動**(屋内外)、**登下校時**はマスクを外すなど、熱中症対策を優先するようお願いします。



新型コロナワクチン情報

4回目接種のお知らせ

各市町村で順次、4回目接種が開始されています。予約方法や接種会場については、お住まいの市町村からの情報を確認してください。

対象者(3回目接種から5カ月経過)

- 60歳以上の人
- 18歳以上で基礎疾患のある人
- その他重症化リスクが高いと医師が認める人

3回目接種により、感染・重症化予防効果が高まります

オミクロン株は従来株より重症化率は低いものの、感染力が強いため、感染拡大による重症者数・死亡者数はデルタ株などの従来株まん延を上回っています。

まだ3回目の接種を受けていない人は予防効果を高めるため、ぜひ接種をご検討ください。

保育所・認定こども園・幼稚園などの

就学前児

- 2歳未満
マスクの着用は推奨しません
- 2歳以上
他者との距離に関わらず、マスク着用を一律には求めません

※県営ワクチン接種センターは6月25日(土)で終了しました。引き続き市町村の接種会場や医療機関で受けることができます

※ここに示す情報は6月23日現在のものです。新型コロナウイルス感染症に関する情報は状況により変わることがありますので、今後も県・市町村の広報紙・ホームページやテレビ、新聞などの情報に注意してください